

目標達成計画

作成日：平成 23 年 11 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	非常災害時の避難誘導に、現場職員だけでは対応が困難な場合がある。特に夜間帯。	非常災害時には、入居者様及び職員全員が、安全かつ速やかに避難できる。	避難訓練は定期的に行い、技術を高めておく。又、日頃から地域住民との交流を深め、近隣住民の方にも参加をお願いする。非常時には非番職員にも召集を掛け、職員一致団結して避難誘導にあたる。又、水の備蓄を用意する。	12ヶ月
2	4	運営推進会がマンネリ化しつつあるので、構成員等の検討をする。	会議の目的、内容を再検討し、事業所のサービスの質向上に繋げていく。	議題によっては、地元の消防団や警察などを呼び、参加メンバーもより広範囲にして、様々な意見を取り入れ、吸収していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。